

令和7年5月12日

令和7年5月臨時会
議長選挙に係る所信表明会会議録

長岡市議会

令和7年5月12日（月）午後1時8分開会

※

◎所信表明申出者（1人）

池田和幸君

※

（山田副議長） ただいまから、議長選挙に係る所信表明会を開催いたします。

※

（山田副議長） 本臨時会における議長選挙については、1名の議員から所信表明申出書の提出がありました。これより、所信表明申出者から演壇において5分以内で所信表明を行っていただきます。

なお、令和7年5月臨時会における正副議長選挙に係る所信表明会実施要領により、所信表明に対しては拍手その他の方法による賛意の表明や、野次その他の方法による反意の表明をしてはならないことになっております。また、応援演説及び質疑を行うことはできませんので、御注意願います。

それでは、池田和幸議員、所信表明をお願いいたします。

〔池田和幸君登壇〕

（池田（和）議員） 市民クラブの池田和幸でございます。このたびの議長選挙に際し、所信表明の機会を頂き感謝申し上げます。

現在、新型コロナ禍からの経済復興に向けて様々な取組が行われているところでありますが、不安定な社会情勢などの影響から日本経済、特に地方経済は厳しい状況が続いています。諸物価の高騰や人手不足など、経済活動だけでなく市民生活にも大きな影響が出ています。今こそ経済対策や生活に困窮する皆様への支援など、市民の不安を解消するため、理事者と議会が一丸となって取り組んでいかなければならないと考えます。

市町村合併や中越大震災から20年が経過し、長岡市は大きく変貌しました。一方、人口は約2万6,000人の減少となっており、特に支所地域の減少は顕著となっています。今後の支所地域の方向性については、地域の特性を尊重しつつ、支所と長岡地域ではなく、オール長岡として一体的な発展を進めなければならないと思います。

また、人口減に伴い、議会のありようについても議論する必要があると考え

ます。特別委員会については、現在1委員会となっておりますが、変化する社会課題に機動的に対応するため、新たな委員会設置の検討など、議員の皆様と協議しながら、不断の議会改革に取り組んでまいります。

本年、子ども・若者の権利条例が制定されましたが、子どもたちを巡る環境は大きく変化しており、子育てや教育現場において、児童会館の設置、民間委託、休日の中学校部活動の地域移行などの課題が山積しております。議会においても、常に課題を把握し、理事者の皆様と協力しながら課題解決を図り、子育てしやすいまちをさらに進化させていきたいと考えております。

結びに、私が議長に当選させていただいたならば、中立公正な職務遂行に努めるため、歴代の議長に倣い、所属会派を離脱する考えであります。議員各位をはじめ、理事者の皆様の御協力を頂きながら、円滑な議会運営に全力を尽くしてまいりたいと考えております。

議員各位の御理解と御協力をお願い申し上げ、所信表明とさせていただきます。御清聴ありがとうございました。

————— ※ —————

(山田副議長) 以上で議長選挙に係る所信表明会を終了いたします。

午後1時13分閉会

————— ※ —————